

運用報告書（全体版）

欧州リート・オープン

第49期（決算日 2014年10月15日） 第52期（決算日 2015年 1月15日）
 第50期（決算日 2014年11月17日） 第53期（決算日 2015年 2月16日）
 第51期（決算日 2014年12月15日） 第54期（決算日 2015年 3月16日）

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 皆様の「欧州リート・オープン」は、2015年3月16日に第54期決算を迎えましたので、過去6カ月間（第49期～第54期）の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。

今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



〒104-0028 東京都中央区八重洲2-8-1

お問い合わせは弊社カスタマーサービス部へ

フリーダイヤル ☎0120-048-214（営業日の9:00～17:00）

[ホームページ]

<http://www.okasan-am.jp>

※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。
 ※機種により本サービスをご利用いただけない場合があります。



当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信	
信託期間	2010年9月22日から2020年9月15日までです。	
運用方針	<p>マザーファンドの受益証券への投資を通じて、ヨーロッパの取引所および取引所に準ずる市場で取引（上場等の前の新規募集または売出し、もしくは上場等の後の追加募集または売出しにかかるものを含みます。）されている不動産投資信託証券に実質的に投資を行い、高水準の配当収入の獲得を目指すとともに中長期的な値上がり益を追求します。なお、投資にあたっては、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心にを行います。また、不動産関連のETFに直接投資することもあります。</p> <p>不動産投資信託証券の実質組入比率は、高位を保つことを基本とします。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>マザーファンドの運用にあたっては、ドイチェ・オルタナティブ・アセット・マネジメント（イギリス）リミテッドに運用の指図にかかるとともに権限の一部を委託します。資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。</p>	
主要投資対象	当ファンド	「ヨーロッパリート・マザーファンド」の受益証券を主要投資対象とします。
	ヨーロッパリート・マザーファンド	ヨーロッパの取引所および取引所に準ずる市場で取引されている不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
投資制限	当ファンド	マザーファンドの受益証券への投資割合には制限を設けません。
	ヨーロッパリート・マザーファンド	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	<p>毎月15日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として以下の方針に基づき、収益分配を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> 分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。繰越分を含めた配当等収益には、マザーファンドの配当等収益のうち、投資信託財産に帰属すべき配当等収益を含むものとします。 分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案のうえ決定します。ただし、分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。 	

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Index		為替レート (ユーロ/円)	為替レート (英ポンド/円)	投資信託証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率	(参考指数)	期 中 騰落率				
	円	円	%	ポイント	%	円	円	%	百万円
25期(2012年10月15日)	6,224	0	△ 2.3	1,421.83	△ 0.1	101.13	125.65	95.4	0.622393
26期(2012年11月15日)	6,372	0	2.4	1,427.96	0.4	102.14	127.16	94.8	0.637247
27期(2012年12月17日)	7,171	0	12.5	1,484.92	4.0	110.58	135.72	95.6	0.717098
28期(2013年 1月15日)	7,741	0	7.9	1,479.31	△ 0.4	119.88	144.11	94.8	0.774103
29期(2013年 2月15日)	7,903	0	2.1	1,474.13	△ 0.4	124.13	144.06	95.7	0.790309
30期(2013年 3月15日)	8,136	0	2.9	1,499.93	1.8	125.08	145.04	96.0	0.813592
31期(2013年 4月15日)	8,686	0	6.8	1,527.45	1.8	129.21	151.75	96.6	0.868608
32期(2013年 5月15日)	9,316	0	7.3	1,615.08	5.7	132.14	155.62	86.1	0.931623
33期(2013年 6月17日)	8,206	0	△11.9	1,501.48	△ 7.0	126.18	148.74	95.1	0.820574
34期(2013年 7月16日)	8,803	0	7.3	1,544.71	2.9	130.59	151.03	94.7	0.880316
35期(2013年 8月15日)	8,503	0	△ 3.4	1,531.76	△ 0.8	129.95	152.04	95.3	0.850331
36期(2013年 9月17日)	8,604	0	1.2	1,522.71	△ 0.6	132.17	157.70	96.0	0.860363
37期(2013年10月15日)	8,968	0	4.2	1,556.47	2.2	133.60	157.27	95.7	0.896762
38期(2013年11月15日)	9,347	0	4.2	1,599.47	2.8	134.89	161.06	94.3	0.934663
39期(2013年12月16日)	9,326	0	△ 0.2	1,533.67	△ 4.1	141.91	168.21	96.3	0.932588
40期(2014年 1月15日)	9,794	0	5.0	1,621.01	5.7	142.41	171.11	96.6	0.979435
41期(2014年 2月17日)	9,861	0	0.7	1,685.00	3.9	139.05	170.00	95.2	0.986108
42期(2014年 3月17日)	9,850	0	△ 0.1	1,647.20	△ 2.2	141.02	168.64	95.3	0.985041
43期(2014年 4月15日)	10,099	0	2.5	1,673.95	1.6	140.83	170.42	95.1	1
44期(2014年 5月15日)	10,631	0	5.3	1,763.92	5.4	139.71	170.83	93.4	1
45期(2014年 6月16日)	10,861	0	2.2	1,788.48	1.4	138.10	173.16	95.6	1
46期(2014年 7月15日)	10,950	0	0.8	1,792.95	0.2	138.44	173.64	96.0	1
47期(2014年 8月15日)	10,617	0	△ 3.0	1,798.08	0.3	136.96	171.07	96.5	1
48期(2014年 9月16日)	10,781	0	1.5	1,800.42	0.1	138.73	174.01	96.6	1
49期(2014年10月15日)	9,955	0	△ 7.7	1,704.12	△ 5.3	135.60	170.43	95.8	0.995535
50期(2014年11月17日)	11,262	0	13.1	1,833.38	7.6	145.92	182.60	96.3	1
51期(2014年12月15日)	11,537	0	2.4	1,856.29	1.2	147.80	186.53	96.7	1
52期(2015年 1月15日)	11,818	0	2.4	1,992.42	7.3	138.63	179.43	95.6	1
53期(2015年 2月16日)	12,959	0	9.7	2,260.15	13.4	135.28	182.79	95.6	1
54期(2015年 3月16日)	12,162	0	△ 6.2	2,279.49	0.9	127.41	179.13	95.1	1

(注)基準価額は1万口当たりです。

(注)FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Indexは、FTSE Groupが算出する指数で、売買高の大きいヨーロッパの不動産関連証券によって構成されています。同指数は参考指数であり、当ファンドのベンチマークではありません。

(注)FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Indexは、当該日前営業日の現地終値を使用しております。また、為替レートは対顧客電信売買相場の当日（東京）の仲値です。

(注)当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、投資信託証券組入比率は実質比率を記載しております。

○当作成期間中の基準価額と市況等の推移

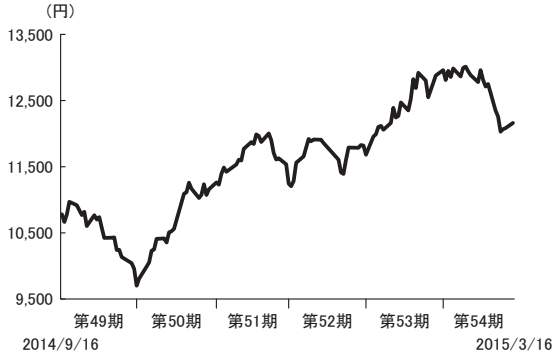
決算期	年月日	基準価額		FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Index (参考指数)		為替レート (ユーロ/円)	為替レート (英ポンド/円)	投資信託証券 組入比率
		円	騰落率	ポイント	騰落率			
第49期	(期首) 2014年 9月16日	10,781	—	1,800.42	—	138.73	174.01	96.6
	9月末	10,701	△ 0.7	1,784.23	△ 0.9	138.87	177.74	92.6
	(期末) 2014年10月15日	9,955	△ 7.7	1,704.12	△ 5.3	135.60	170.43	95.8
第50期	(期首) 2014年10月15日	9,955	—	1,704.12	—	135.60	170.43	95.8
	10月末	10,560	6.1	1,801.46	5.7	137.80	174.94	95.9
	(期末) 2014年11月17日	11,262	13.1	1,833.38	7.6	145.92	182.60	96.3
第51期	(期首) 2014年11月17日	11,262	—	1,833.38	—	145.92	182.60	96.3
	11月末	11,770	4.5	1,900.50	3.7	147.20	185.73	95.7
	(期末) 2014年12月15日	11,537	2.4	1,856.29	1.2	147.80	186.53	96.7
第52期	(期首) 2014年12月15日	11,537	—	1,856.29	—	147.80	186.53	96.7
	12月末	11,858	2.8	1,934.81	4.2	146.54	187.03	96.2
	(期末) 2015年 1月15日	11,818	2.4	1,992.42	7.3	138.63	179.43	95.6
第53期	(期首) 2015年 1月15日	11,818	—	1,992.42	—	138.63	179.43	95.6
	1月末	12,472	5.5	2,202.38	10.5	133.88	178.29	94.9
	(期末) 2015年 2月16日	12,959	9.7	2,260.15	13.4	135.28	182.79	95.6
第54期	(期首) 2015年 2月16日	12,959	—	2,260.15	—	135.28	182.79	95.6
	2月末	12,885	△ 0.6	2,309.40	2.2	133.65	183.95	95.3
	(期末) 2015年 3月16日	12,162	△ 6.2	2,279.49	0.9	127.41	179.13	95.1

(注)騰落率は期首比です。

◎基準価額の推移

基準価額は、10,781円から12,162円となり、1,381円の値上がりとなりました。

基準価額の推移



(注) 基準価額は1万口当たりです。

◎基準価額の変動要因

主要投資対象である「ヨーロッパリート・マザーファンド」における主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

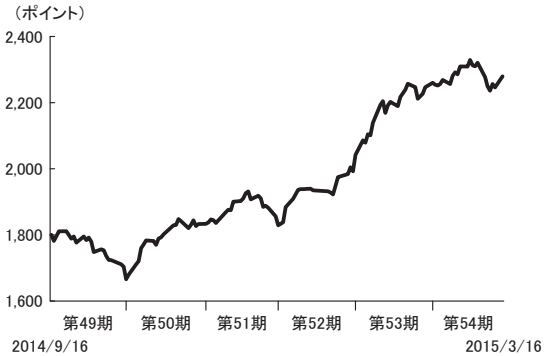
(主なプラス要因)

- ・フランスのクレピエールやイギリスのダウェント・ロンドンなどが上昇したことがプラス寄与となりました。

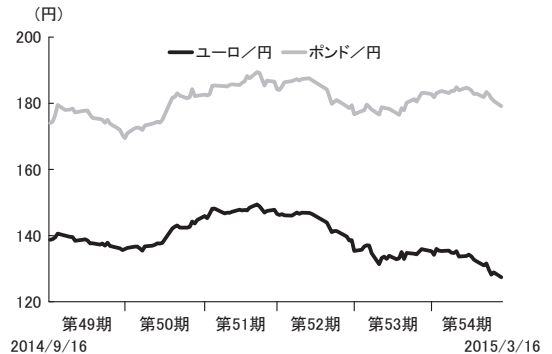
(主なマイナス要因)

- ・オランダのベーロルドハファーやイギリスのニューリバー・リテールなどが下落したことがマイナス寄与となりました。

FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Indexの推移



為替レートの推移



◎投資環境（市況）

ヨーロッパのリート市場は、経済指標の悪化などを受けて、ユーロ圏の景気減速への警戒感が強まり下落しました。しかし2014年10月中旬以降は、金融当局者が追加金融緩和を示唆する発言をしたことなどが好感され、反発する動きとなりました。2015年1月に入ってから、欧州中央銀行(ECB)が量的金融緩和を決定したことなどから、デフレ回避や欧州景気の先行きに対する期待が高まり、上値を試す動きとなりました。3月に入ってから、利上げへの警戒感から米国株式相場が下落したことなどが嫌気され、上値の重い展開になりました。

◎ポートフォリオについて

<欧州リート・オープン>

「ヨーロッパリート・マザーファンド」の受益証券の組入比率は、概ね90%以上で推移させ、高位の組入れを維持しました。また、実質組入外貨建資産につきましては、原則として、為替ヘッジを行っておりません。

<ヨーロッパリート・マザーファンド>

リートの組入比率は、概ね90%以上を維持し、高位を保ちました。

ヨーロッパ各国の経済動向や個別銘柄のバリュエーションに注目し、国別の投資比率や個別銘柄の組入比率を随時変更しました。

(分配原資の内訳)

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
	2014年 9月17日～ 2014年10月15日	2014年10月16日～ 2014年11月17日	2014年11月18日～ 2014年12月15日	2014年12月16日～ 2015年 1月15日	2015年 1月16日～ 2015年 2月16日	2015年 2月17日～ 2015年 3月16日
当期分配金	—	—	—	—	—	—
(対基準価額比率)	— %	— %	— %	— %	— %	— %
当期の収益	—	—	—	—	—	—
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	4,249	4,284	4,317	4,379	4,380	4,380

(注)対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注)当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

イギリスのブリティッシュ・ランドやドイツのアルストリア・オフィス・リートなどを全て売却した一方、ベルギーのベフィモやオランダのユーロコマース・プロパティーズなどを新規に買い付けました。また、イタリアのリートを売却しております。

◎参考指数との比較

当ファンドの基準価額は上昇となりました。当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、参考指数としているFTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Indexは上昇となりました。また、為替相場につきましては、ユーロ/円が下落、イギリスポンド/円は上昇となりました。

◎分配金

分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。当期間は、安定した収益の確保と投資信託財産の中長期的な成長を目指す観点から、収益分配を見送らせていただきました。なお、留保益の運用につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

◎今後の運用方針

【投資環境の見通し】

欧州リート市場は、ギリシャの債務問題などの先行き不透明感が上値圧迫要因となるものの、オフィスに投資するリートの業績改善期待の高まりから、堅調な展開になると予想されます。ユーロ圏ではオフィス賃料に持ち直しの兆しがみられるほか、ECBの量的金融緩和が域内経済に好影響を与えると思われ、ユーロ圏のオフィスビルに投資するリートの業績改善期待が高まると考えます。英国では、相対的に好調な経済を背景に事業拡大に積極的な金融機関などを中心にオフィスを拡張移転する動きが続いており、賃料は上昇基調を辿ると予想され、ロンドンのオフィスビルに投資するリートの業績は堅調に推移すると考えます。

【運用方針】

<欧州リート・オープン>

主要な投資対象である「ヨーロッパリート・マザーファンド」の受益証券の組入れを高位に維持して運用する方針です。ただし、追加設定・解約の動向等によっては組入比率が高位にならない場合があります。

<ヨーロッパリート・マザーファンド>

当ファンドの外貨建資産の運用指図に関する権限をドイチェ・オルタナティブ・アセット・マネジメント（イギリス）リミテッドに委託しており、ヨーロッパのリート等の運用は同社が行っています。同社では中長期的な見通しに基づき、各市場への投資配分及びセクターごとの投資比率を決定します。その上で個別銘柄のファンダメンタルズ分析に基づくボトムアップアプローチにより、銘柄の選択を行い、ポートフォリオを構築します。

○ 1万口当たりの費用明細

(2014年9月17日～2015年3月16日)

項 目	第49期～第54期		項目の概要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	111	0.948	(a) 信託報酬＝作成期間中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(76)	(0.642)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(31)	(0.269)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(4)	(0.037)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	25	0.210	(b) 売買委託手数料＝作成期間中の売買委託手数料÷作成期間中の平均受益権口数
(投 資 信 託 証 券)	(25)	(0.210)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	14	0.121	(c) 有価証券取引税＝作成期間中の有価証券取引税÷作成期間中の平均受益権口数
(投 資 信 託 証 券)	(14)	(0.121)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	5	0.047	(d) その他費用＝作成期間中のその他費用÷作成期間中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(5)	(0.044)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.001)	その他は、金融商品取引を行う為の識別番号取得費用
合 計	155	1.326	
作成期間中の平均基準価額は、11,707円です。			

(注) 作成期間中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2014年9月17日～2015年3月16日)

○売買及び取引の状況とは、ファンドが購入・売却した有価証券の数量および金額です。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第49期～第54期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ヨーロッパリート・マザーファンド	千口 -	千円 -	千口 11	千円 13

(注)口数・金額の単位未満は切り捨てです。

○利害関係人との取引状況等

(2014年9月17日～2015年3月16日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

作成期首残高 (元本)	当作成期設定 元本	当作成期解約 元本	作成期末残高 (元本)	取引の理由
百万円 1	百万円 -	百万円 -	百万円 1	当初設定時における取得

○組入資産の明細

(2015年3月16日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第48期末	第54期末	
	口 数	口 数	評 価 額
ヨーロッパリート・マザーファンド	千口 976	千口 965	千円 1,208

(注)口数・評価額の単位未満は切り捨てです。

○投資信託財産の構成

(2015年3月16日現在)

項 目	第54期末	
	評価額	比 率
	千円	%
ヨーロッパリート・マザーファンド	1,208	99.2
コール・ローン等、その他	10	0.8
投資信託財産総額	1,218	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨てです。

(注) ヨーロッパリート・マザーファンドにおいて、第54期末における外貨建純資産(4,265,378千円)の投資信託財産総額(4,579,433千円)に対する比率は93.1%です。

(注) ヨーロッパリート・マザーファンドの外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、第54期末における邦貨換算レートは1ユーロ=127.41円、1英ポンド=179.13円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第49期末	第50期末	第51期末	第52期末	第53期末	第54期末
	2014年10月15日現在	2014年11月17日現在	2014年12月15日現在	2015年1月15日現在	2015年2月16日現在	2015年3月16日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	997,134	1,128,006	1,155,399	1,183,718	1,297,990	1,218,025
コール・ローン等	9,467	9,868	8,041	9,338	9,444	9,375
ヨーロッパリート・マザーファンド(評価額)	987,667	1,118,138	1,147,358	1,174,380	1,288,546	1,208,650
(B) 負債	1,599	1,827	1,703	1,894	2,069	1,856
未払信託報酬	1,595	1,822	1,699	1,889	2,064	1,852
その他未払費用	4	5	4	5	5	4
(C) 純資産総額 (A - B)	995,535	1,126,179	1,153,696	1,181,824	1,295,921	1,216,169
元本	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
次期繰越損益金	△ 4,465	126,179	153,696	181,824	295,921	216,169
(D) 受益権総口数	1,000,000□	1,000,000□	1,000,000□	1,000,000□	1,000,000□	1,000,000□
1万口当たり基準価額 (C/D)	9,955円	11,262円	11,537円	11,818円	12,959円	12,162円

(注) 運用報告書作成時点では、監査未了です。

(注) 計算期間末における1口当たり純資産額は、第49期0.9955円、第50期1.1262円、第51期1.1537円、第52期1.1818円、第53期1.2959円、第54期1.2162円です。

(注) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は第49期4,465円です。

(注) 当ファンドの第49期首元本額は1,000,000円、第49～54期中追加設定元本額は0円、第49～54期中一部解約元本額は0円です。

○損益の状況

項目	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
	2014年 9月17日～ 2014年10月15日	2014年10月16日～ 2014年11月17日	2014年11月18日～ 2014年12月15日	2014年12月16日～ 2015年 1月15日	2015年 1月16日～ 2015年 2月16日	2015年 2月17日～ 2015年 3月16日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	△ 80,974	132,471	29,220	30,022	116,166	△ 77,896
売買益	52	132,471	29,220	30,022	116,166	—
売買損	△ 81,026	—	—	—	—	△ 77,896
(B) 信託報酬等	△ 1,599	△ 1,827	△ 1,703	△ 1,894	△ 2,069	△ 1,856
(C) 当期損益金 (A + B)	△ 82,573	130,644	27,517	28,128	114,097	△ 79,752
(D) 前期繰越損益金	78,108	△ 4,465	126,179	153,696	181,824	295,921
(E) 計 (C + D)	△ 4,465	126,179	153,696	181,824	295,921	216,169
(F) 収益分配金	0	0	0	0	0	0
次期繰越損益金 (E + F)	△ 4,465	126,179	153,696	181,824	295,921	216,169
分配準備積立金	424,916	428,444	431,716	437,961	438,005	438,005
繰越損益金	△429,381	△302,265	△278,020	△256,137	△142,084	△221,836

(注) 損益の状況の中で、(A) 有価証券売買損益は期末の評価替えによるものを含みます。(B) 信託報酬等は消費税等相当額、監査費用を含めて表示しております。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託する場合における当該委託に要する費用は、5,043円です。

(注) 収益分配金

決算期	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
(a) 配当等収益 (費用控除後)	1,547円	3,528円	3,272円	6,245円	44円	0円
(b) 有価証券等損益額 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	—円	—円	—円	—円	—円	0円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	423,369円	424,916円	428,444円	431,716円	437,961円	438,005円
分配対象収益 (a + b + c + d)	424,916円	428,444円	431,716円	437,961円	438,005円	438,005円
分配対象収益 (1万口当たり)	4,249円	4,284円	4,317円	4,379円	4,380円	4,380円
分配金額	—円	—円	—円	—円	—円	—円
分配金額 (1万口当たり)	—円	—円	—円	—円	—円	—円

用語解説

○**資産、負債、元本及び基準価額の状況**は、期末における資産、負債、元本及び基準価額の計算過程を表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
資産	ファンドが保有する財産の合計です。
コール・ローン等	金融機関向けの安全性の高い短期貸付運用などの残高です。
各種有価証券等(評価額)	組入れた株式・債券・ファンドなどの評価金額です。
未収入金	入金が予定されている有価証券の売却代金などです。
未収配当金	入金が予定されている株式の配当金等です。
未収利息	入金が予定されているコール・ローン等の利息や債券の利息の合計です。
負債	支払いが予定されている金額の合計です。
未払収益分配金	期末時点で支払いが予定されている収益分配金です。
未払解約金	支払いが予定されている解約金です。
未払信託報酬	支払いが予定されている信託報酬の額です。
その他未払費用	支払いが予定されている監査費用、その他の費用です。
純資産総額(資産－負債)	ファンドが保有する財産の合計から支払いが予定されている金額の合計を差し引いたものです。
元本	ファンド全体の元本残高です。
次期繰越損益金	純資産総額と元本の差額(翌期に繰り越す損益金の合計額)です。
受益権総口数	受益者が保有する受益権口数の合計です。
1(万)口当たり基準価額	1(万)口当たりのファンドの時価です。

用語解説

○**損益の状況**は、期中にファンドがどのような収益や損失を計上したかを表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
配当等収益	ファンドが受取った配当金・利息等の合計です。
受取配当金	保有する株式等の配当金等です。
受取利息	債券、コール・ローン等の利息等です。
有価証券売買損益	有価証券の売買損益と期末の評価損益の合計額です。
売買益	売買益と期末評価益の合計です。
売買損	売買損と期末評価損の合計です。
信託報酬等	信託報酬のほか保管費用、監査費用、その他の費用と、それらに掛かる消費税等相当額です。
当期損益金	当期における収支合計です。
前期繰越損益金	前期分の分配準備積立金と繰越損益金の合計額から当期中の解約に対する持分を控除した金額です。
追加信託差損益金	受益者がファンドに払い込んだ金額と元本との差額です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
計	収益分配前の期中の収支の総合計です。
収益分配金	期中の分配可能額から受益者に支払われる分配金です。
次期繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の合計です。
追加信託差損益金	翌期に繰り越す追加信託差損益金です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
分配準備積立金	翌期に繰り越す分配準備積立金の額です。
繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の額です。

〈お知らせ〉

法令諸規則の改正に伴い、投資信託約款に所要の変更を行いました。(実施日：2014年12月1日)

○ (参考情報) 親投資信託の組入資産の明細

(2015年3月16日現在)

<ヨーロッパリート・マザーファンド>

下記は、ヨーロッパリート・マザーファンド全体(3,539,095千口)の内容です。

外国投資信託証券

銘柄	第48期末		第54期末		
	口数	口数	評価額		比率
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ・・・ドイツ)	千口	千口	千ユーロ	千円	%
ALSTRIA OFFICE REIT-AG	50	—	—	—	—
小計	口数・金額	50	—	—	
	銘柄数〈比率〉	1	—	〈—%〉	
(ユーロ・・・フランス)					
FONCIERE DES REGIONS	—	27	2,421	308,574	7.0
GECINA SA	—	22	2,738	348,880	7.9
ICADE	29	33	2,591	330,147	7.4
KLEPIERRE	108	156	6,895	878,517	19.8
UNIBAIL-RODAMCO SE	36	37	9,560	1,218,119	27.5
小計	口数・金額	174	24,207	3,084,239	
	銘柄数〈比率〉	3	—	〈69.6%〉	
(ユーロ・・・オランダ)					
EUROCOMMERCIAL PROPRIETIE-CV	—	35	1,488	189,641	4.3
WERELDHAVE NV	16	37	2,360	300,811	6.8
小計	口数・金額	16	3,849	490,452	
	銘柄数〈比率〉	1	—	〈11.1%〉	
(ユーロ・・・ベルギー)					
BEFIMMO	—	25	1,595	203,319	4.6
小計	口数・金額	—	1,595	203,319	
	銘柄数〈比率〉	—	—	〈4.6%〉	
ユーロ計	口数・金額	240	29,652	3,778,011	
	銘柄数〈比率〉	5	—	〈85.2%〉	
(イギリス)			千イギリスポンド		
BIG YELLOW GROUP PLC	80	—	—	—	—
PRIMARY HEALTH PROPERTIES	225	—	—	—	—
BRITISH LAND CO PLC	600	—	—	—	—
DERWENT LONDON PLC	24	19	664	119,077	2.7
GREAT PORTLAND ESTATES PLC	120	—	—	—	—
HANSTEEN HOLDINGS PLC	200	—	—	—	—
HAMMERSON PLC	77	—	—	—	—
LONDONMETRIC PROPERTY PLC	559	—	—	—	—

銘柄		第48期末	第54期末			
		口数	口数	評価額		比率
				外貨建金額	邦貨換算金額	
		千口	千口	千イギリスポンド	千円	%
	INTU PROPERTIES PLC	—	285	974	174,598	3.9
	SAFESTORE HOLDINGS PLC	275	—	—	—	—
	NEWRIVER RETAIL LTD	290	318	937	167,851	3.8
小計	口数・金額	2,450	623	2,576	461,526	
	銘柄数〈比率〉	10	3	—	〈10.4%〉	
合計	口数・金額	2,690	997	—	4,239,538	
	銘柄数〈比率〉	15	11	—	〈95.7%〉	

(注) 邦貨換算金額は、第54期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率および合計欄の〈 〉内は、第54期末時点におけるヨーロッパリート・マザーファンドの純資産総額に対する評価額の比率です。

(注) 口数および評価額は、千以上の場合、単位未満を切り捨てております。ただし、千未満の場合は小数で記載しております。

(注) 組入比率は小数点第2位を四捨五入しているため、合計と合わない場合があります。

(注) —印は組み入れがありません。

(注) 銘柄及び銘柄数は、新株等がある場合、別銘柄として記載しております。

UNIBAIL- RODAMCO SE (第54期末組入比率：27.5%)

①不動産投資信託の目的及び基本的な性格

2003年に制定されたSIIC制度の基準を満たし、フランスで設立されたクローズド・エンド型の法人であり、M&Aや最先端の不動産管理手法などを用いて株主価値の最大化を目的としています。

②不動産投資信託の特徴

同社は、ユーロネクスト・パリとユーロネクスト・アムステルダムに上場している不動産投資会社です。本拠はフランスのパリにあり、フランスを中心に商業施設やオフィスなどの不動産を保有しています。

③1口当たりの資産運用報酬額等

フランスの不動産運用会社（REIT）の場合、投資信託の運用報酬に相当するものがないため「1口当たり資産運用報酬等の額」に関する情報の開示はできません。なお、UNIBAIL-RODAMCO SEの開示資料につきましては、同社ホームページ（ホームページアドレス：<http://www.unibail-rodamco.com>）で閲覧することが可能です。

KLEPIERRE (第54期末組入比率：19.8%)

①不動産投資信託の目的及び基本的な性格

2003年に制定されたSIIC制度の基準を満たし、フランスで設立されたクローズド・エンド型の法人であり、最先端の不動産管理などを用いて株主価値の最大化を目的としています。

②不動産投資信託の特徴

同社は、ユーロネクストのパリ証券取引所に上場している不動産投資会社です。本拠はフランスのパリにあり、パリ都市部のオフィスビルや、ヨーロッパ大陸各地でショッピングセンターを保有しています。

③1口当たりの資産運用報酬額等

フランスの不動産運用会社（REIT）の場合、投資信託の運用報酬に相当するものがないため「1口当たり資産運用報酬等の額」に関する情報の開示はできません。なお、KLEPIERREの開示資料につきましては、同社ホームページ（ホームページアドレス：<http://www.klepierre.com>）で閲覧することが可能です。

以上、各社の年次報告書、ホームページ等より岡三アセットマネジメントが作成

※SIIC制度とはフランスのREIT制度の略称です。

ヨーロッパリート・マザーファンド

第10期 運用状況のご報告

決算日：平成26年9月16日

「ヨーロッパリート・マザーファンド」は、平成26年9月16日に第10期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	ヨーロッパの取引所および取引所に準ずる市場で取引（上場等の前の新規募集または売出し、もしくは上場等の後の追加募集または売出しにかかるものを含みます。以下同じ。）されている不動産投資信託証券を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	ヨーロッパの取引所および取引所に準ずる市場で取引されている不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
投資制限	投資信託証券および外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

◎最近5期の運用実績

決算期	基準価額		FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Index		為替レート (ユーロ/円)	不動産投信 組入比率	純資産 総額
	円	期中騰落率 %	(参考指数) ポイント	期中騰落率 %			
第6期 平成22年 9月15日	9,192	△ 9.9	1,336.81	7.2	110.27	96.9	12,823
第7期 平成23年 9月15日	7,006	△23.8	1,220.72	△ 8.7	105.49	94.9	3,432
第8期 平成24年 9月18日	6,229	△11.1	1,423.55	16.6	102.94	95.5	2,920
第9期 平成25年 9月17日	8,590	37.9	1,522.71	7.0	132.17	96.8	3,716
第10期 平成26年 9月16日	10,987	27.9	1,800.42	18.2	138.73	97.1	3,889

(注)1.基準価額は1万口当たりです。

2.FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Indexは、当該日前営業日の現地終値を記載しております。また、為替レートは、対顧客電信売買相場の当日（東京）の仲値です。

※FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Indexは、FTSE Groupが算出する指数で、売買高の大きいヨーロッパの不動産関連証券によって構成されています。同指数は参考指数であり、当ファンドのベンチマークではありません。

◎当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Index (参考指数)		為替レート (ユーロ/円)	不動産投信 組入比率
	円	騰落率 %	ポイント	騰落率 %		
(期首)						
平成25年 9月17日	8,590	—	1,522.71	—	132.17	96.8
9月 末	8,728	1.6	1,539.74	1.1	131.87	97.0
10月 末	9,335	8.7	1,599.65	5.1	135.27	94.8
11月 末	9,650	12.3	1,599.51	5.0	139.46	96.2
12月 末	9,844	14.6	1,578.31	3.7	145.05	97.3
平成26年 1月 末	9,598	11.7	1,625.34	6.7	139.44	96.0
2月 末	10,263	19.5	1,722.40	13.1	139.75	96.9
3月 末	10,212	18.9	1,680.91	10.4	141.65	95.2
4月 末	10,651	24.0	1,731.82	13.7	141.74	95.4
5月 末	10,818	25.9	1,767.77	16.1	138.33	95.7
6月 末	11,163	30.0	1,784.65	17.2	138.31	95.9
7月 末	10,992	28.0	1,800.22	18.2	137.80	96.5
8月 末	11,007	28.1	1,832.59	20.4	136.76	97.2
(期末)						
平成26年 9月16日	10,987	27.9	1,800.42	18.2	138.73	97.1

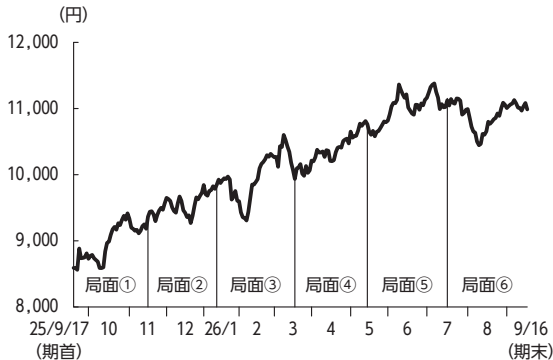
(注) 騰落率は期首比です。

第10期 (平成25年9月18日～平成26年9月16日)

※当ファンドはドイツ・オルタナティブ・アセット・マネジメント (イギリス) リミテッドに、外貨建資産 (不動産投資信託証券を含みます。) の運用指図 (外国為替予約取引の指図を除きます。) に関する権限を委託しているため、運用経過、運用方針等については同社のコメントを参考に作成しております。

基準価額の変動要因**1. 基準価額の推移**

基準価額は、期首の8,590円から期末には10,987円となり、2,397円の値上がりとなりました。

基準価額の推移

(注) 基準価額は1万口当たりです。

[市況要因]**局面①【期首～平成25年11月15日】****追加金融緩和を受けて、上昇する展開**

ヨーロッパのリート市場は、米国の財政問題を巡る協議に進展がみられたことや、平成25年8月のユーロ圏の鉱工業生産が市場予想を上回ったことを受けて、上昇しました。11月に入ってから、欧州中央銀行 (ECB) が政策金利を引き下げたことなどから、金利低下がリートの資金調達環境に好影響を与えるとの見方が拡がり、底堅い値動きが続きました。

※この間、基準価額は9.0%の上昇となりました。

局面②【平成25年11月16日～平成26年1月15日】**欧州景気を持ち直し期待が高まり、戻りを試す展開**

ヨーロッパのリート市場は、ECB総裁が景気の先行きに慎重な姿勢を示し、欧州景気の先行き不透明感が強まったことなどから下落しました。しかし12月下旬以降は、ユーロ圏の11月の小売売上が市場予想を上回るなど良好な経済指標の発表が相次いだことを受けて、欧州景気を持ち直し期待が高まり反発し、戻りを試す展開となりました。

※この間、基準価額は5.2%の上昇となりました。

局面③【平成26年1月16日～平成26年3月17日】**良好な経済指標を受けて上昇後、ウクライナ情勢が懸念され反落する展開**

ヨーロッパのリート市場は、中国の平成26年1月のHSBC製造業購買担当者指数 (PMI) が景気判断の分かれ目となる50を下回ったことや、一部の新興国通貨が急落したことなどが嫌気され下落しました。しかし2月に入ってから、ユーロ圏の2013年10-12月期のGDP速報値が前期比で市場予想を上回る伸びとなったことなどが好感され反発しました。3月中旬にかけては、ウクライナ情勢の緊迫化を受けて、投資家の運用リスクを回避する動きが強まり反落し、軟調に推移しました。

※この間、基準価額は0.9%の上昇となりました。

局面④【平成26年3月18日～平成26年5月15日】**追加金融緩和期待を背景に、上昇する展開**

ヨーロッパのリート市場は、英国政府が住宅購入支援策の一部延長を発表したことなどを受けて住宅市場の先行きに対する期待が高まったほか、ECB総裁が6月にも追加金融緩和に踏み切る可能性を示唆したことなどが好感され、上昇基調を辿りました。

※この間、基準価額は8.3%の上昇となりました。

局面⑤【平成26年5月16日～平成26年7月15日】**英国のリートの好決算などが好感され、持ち直す展開**

ヨーロッパのリート市場は、ECBがマイナス金利導入などの追加金融緩和策を決定したことなどを受けて上昇しましたが、6月中旬には、英国の経済指標が概ね良好な内容となり、英中央銀行が市場予想よりも早く政策金利の引き上げに踏み切るとの見方が拡がり反落しました。6月下旬以降は、英国のリートの好決算などが好感され、持ち直す展開となりました。

※この間、基準価額は3.4%の上昇となりました。

局面⑥【平成26年7月16日～期末】**英国経済の先行き不透明感が強まり、弱含む展開**

ヨーロッパのリート市場は、ウクライナ情勢を巡る地政学的リスクの高まりなどから下落しましたが、8月中旬に入り、ロシアがウクライナ国境付近での軍事演習を終了したと発表したことなどから、地政学的リスクが和らぎ反発しました。しかし9月中旬にかけては、スコットランドの独立を問う住民投票を控え、英国経済の先行き不透明感が強まり反落し、弱含む展開となりました。

※この間、基準価額は1.2%の下落となりました。

【セクター・銘柄要因】**主なプラス要因**

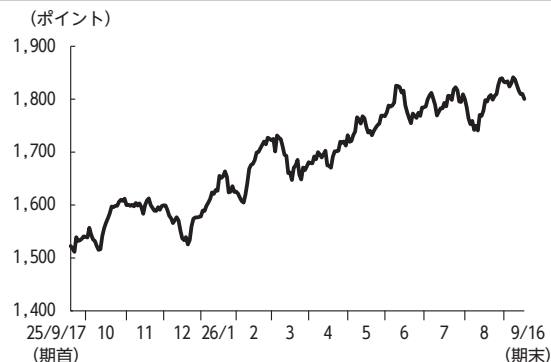
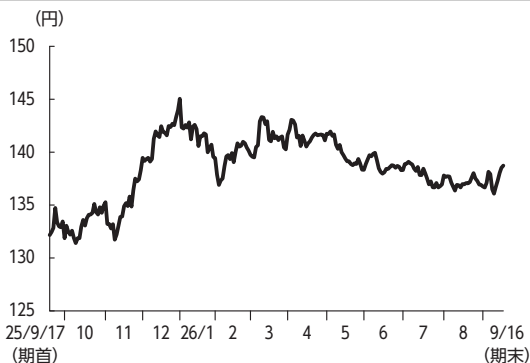
- ・オランダのベーロルドハファーなどが上昇し、プラスに寄与しました。

主なマイナス要因

- ・フランスのICADEなどが下落し、マイナスに寄与しました。

2. 参考指数との比較

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、参考指数との比較ではFTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Indexが18.2%の上昇、ユーロ/円は5.0%の上昇となったのに対し、当ファンドの基準価額は27.9%の上昇となりました。

FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Indexの推移**為替レート(ユーロ/円)の推移**

運用経過

リートの組入比率は、概ね90%台を維持し、期末の組入比率は97.1%となっております。外貨建組入資産につきましては、原則として為替ヘッジを行っておりません。

当期の運用状況

ヨーロッパ各国の経済動向や個別銘柄のバリュエーションを精査し、国別の投資比率や個別銘柄の組入比率を随時変更しました。

当期中に、オランダのユーロコマーシャル・プロパティーズやイギリスのランド・セキュリティーズ・グループなどを全て売却した一方、フランスのICADEやドイツのアルストリア・オフィス・リートなどを新規に買い付けました。また、イタリアやベルギーのリートを売買しております。

今後の運用方針

投資環境の見通し

ヨーロッパのリート市場は、ユーロ圏経済の停滞やウクライナ情勢を巡る地政学的リスクに対する警戒感から、上値の重い展開になると予想します。ユーロ圏では、ドイツやイタリアの4-6月期のGDPがともに前期比でマイナス成長に陥ったほか、米欧による対ロシア制裁が実体経済に悪影響を及ぼす可能性がでており、テナント企業が先行きへの不安から事業拡張などに慎重になるとみられ、オフィス需要の回復ペースが鈍化すると予想します。ただ、ECBの追加金融緩和が期待されるほか、フランスを中心にオフィスの新規供給量は少ない見通しであることから、安定したオフィス需給を背景に賃料は底堅く推移すると予想します。このため、オフィスに投資するリートの業績悪化に対する警戒感は徐々に後退すると考えます。

運用方針

当ファンドの外貨建資産の運用指図に関する権限をドイツ・オルタナティブ・アセット・マネジメント（イギリス）リミテッドに委託しており、ヨーロッパのリート等の運用は同社が行っています。中長期的な見通しに基づき各市場への投資配分及びセクターごとの投資比率を決定します。その上で個別銘柄のファンダメンタルズ分析に基づくボトムアップアプローチにより、銘柄の選択を行い、ポートフォリオを構築します。

◎ 1万口(元本10,000円)当たりの費用の明細

項目	当期
(a) 売買委託手数料 (投資信託証券)	50円 (50円)
(b) 有価証券取引税 (投資信託証券)	37円 (37円)
(c) 保管費用等	10円
合計	97円

- (注) 1. 費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。
 (a) 売買委託手数料、(b) 有価証券取引税、(c) 保管費用等は、期中の各金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。
 2. 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
 3. 単位未満は0と表示しています。

◎ 売買状況

○ 外国投資信託証券

決算期 銘柄名	第10期(平成25年9月18日～平成26年9月16日)			
	買付		売付	
	単位数	金額	単位数	金額
ユーロ (ドイツ) ALSTRIA OFFICE REIT-AG	千口	千ユーロ	千口	千ユーロ
	140	1,384	90 (-)	889 (70)
小計単位数・金額	140	1,384	90 (-)	889 (70)
(イタリア) BENI STABILI SPA	千口	千ユーロ	千口	千ユーロ
	2,130	1,304	2,130	1,299
小計単位数・金額	2,130	1,304	2,130	1,299
(フランス) FONCIERE DES REGIONS	千口	千ユーロ	千口	千ユーロ
	81	5,768	99 (-)	7,275 (101)
GECINA SA	19	1,909	41	4,066
ICADE	53	3,855	24	1,702
KLEPIERRE	139	4,802	121	3,971
MERCIALYS	115	1,828	131	2,099
UNIBAIL-RODAMCO SE	15	2,943	21	4,290
小計単位数・金額	425	21,108	439 (-)	23,406 (101)
(オランダ) CORIO NV	千口	千ユーロ	千口	千ユーロ
	114	3,799	150	5,077
EUROCOMMERCIAL PROPERTIES NV	10	330	61	1,807
VASTNED RETAIL NV	30	1,147	30	1,112
WERELDHAVE NV	61	3,759	52	3,190
小計単位数・金額	216	9,037	293	11,188

決算期	第10期(平成25年9月18日～平成26年9月16日)			
	買付		売付	
銘柄名	単位数	金額	単位数	金額
(ベルギー)	千口	千ユーロ	千口	千ユーロ
COFINIMMO	44	3,994	44	3,913
小計単位数・金額	44	3,994	44	3,913
ユーロ計単位数・金額	2,955	36,829	2,996 (-)	40,696 (171)
(イギリス)	千口	千英ポンド	千口	千英ポンド
BIG YELLOW GROUP PLC	306	1,542	226	1,103
PRIMARY HEALTH PROPERTIES	375	1,270	150	516
THE BRITISH LAND COMPANY PLC	20	132	190	1,229
DERWENT LONDON PLC	24	653	39	996
GREAT PORTLAND ESTATES PLC	120	785	174	1,026
HANSTEEN HOLDINGS PLC	200	212	-	-
HAMMERSON PLC	82	433	193	1,067
LAND SECURITIES GROUP PLC	27	280	136	1,355
LONDONMETRIC PROPERTY PLC	1,120	1,634	560	759
INTU PROPERTIES PLC	480	1,517	480	1,510
SHAFTESBURY PLC	110	659	186	1,123
SAFESTORE HOLDINGS PLC	477	981	202	451
NEWRIVER RETAIL LTD	290	867	-	-
小計単位数・金額	3,632	10,971	2,538	11,139

(注)1.金額は受渡代金です。

2.千口以上の場合、千口未満は切り捨てです。ただし、千口未満の場合は小数で記載しております。

3.()内は分割・償還による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

4.銘柄は、新株等がある場合、別銘柄として記載しております。

◎利害関係人との取引状況等

○期中の利害関係人との取引状況

決算期	第10期(平成25年9月18日～平成26年9月16日)					
	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況 B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況 D	D/C
区分	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
投資信託証券	7,027	-	-	7,549	-	-
為替直物取引	2,708	-	-	3,598	-	-

○売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項目	当期
売買委託手数料総額(A)	19,869千円
うち利害関係人への支払額(B)	-千円
(B) / (A)	- %

(注)利害関係人とは投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

◎組入有価証券明細表

○外国投資信託証券

銘柄	前期末		当期末(平成26年9月16日現在)		組入比率	
	単位数	単位数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
ユーロ (ドイツ)	千口	千口	千ユーロ	千円	%	
ALSTRIA OFFICE REIT-AG	—	50	493	68,511	1.8	
小	単位数・金額		—	50	493	68,511
計	銘柄数〈比率〉		—	1	—	〈1.8%〉
ユーロ (フランス)	千口	千口	千ユーロ	千円	%	
FONCIERE DES REGIONS	18	—	—	—	—	
GECINA SA	21	—	—	—	—	
ICADE	—	29	1,957	271,545	7.0	
KLEPIERRE	90	108	3,782	524,699	13.5	
MERCIALYS	15	—	—	—	—	
UNIBAIL-RODAMCO SE	43	36	7,574	1,050,748	27.0	
小	単位数・金額		188	174	13,313	1,846,993
計	銘柄数〈比率〉		5	3	—	〈47.5%〉
ユーロ (オランダ)	千口	千口	千ユーロ	千円	%	
CORIO NV	36	—	—	—	—	
EUROCOMMERCIAL PROPERTIES NV	51	—	—	—	—	
WERELDHAVE NV	6	16	1,093	151,737	3.9	
小	単位数・金額		93	16	1,093	151,737
計	銘柄数〈比率〉		3	1	—	〈3.9%〉
ユーロ 計	単位数・金額		281	240	14,901	2,067,242
計	銘柄数〈比率〉		8	5	—	〈53.1%〉
(イギリス)	千口	千口	千英ポンド	千円	%	
BIG YELLOW GROUP PLC	—	80	429	74,685	1.9	
PRIMARY HEALTH PROPERTIES	—	225	780	135,858	3.5	
THE BRITISH LAND COMPANY PLC	770	600	4,281	744,936	19.2	
DERWENT LONDON PLC	39	24	660	114,888	3.0	
GREAT PORTLAND ESTATES PLC	174	120	765	133,117	3.4	
HANSTEEN HOLDINGS PLC	—	200	201	35,045	0.9	
HAMMERSON PLC	189	77	464	80,890	2.1	
LAND SECURITIES GROUP PLC	109	—	—	—	—	
LONDONMETRIC PROPERTY PLC	—	559	789	137,434	3.5	
SHAFTESBURY PLC	76	—	—	—	—	
SAFESTORE HOLDINGS PLC	—	275	591	102,883	2.6	

銘柄	前期末		当期末(平成26年9月16日現在)		組入比率	
	単位数	単位数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
	千口	千口	千英ポンド	千円	%	
NEWRIVER RETAIL LTD	—	290	861	149,874	3.9	
小計	単位数・金額	1,357	2,450	9,824	1,709,614	
	銘柄数〈比率〉	6	10	—	〈44.0%〉	
合計	単位数・金額	1,638	2,690	—	3,776,857	
	銘柄数〈比率〉	14	15	—	〈97.1%〉	

- (注) 1. 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
 2. 組入比率および合計欄の〈 〉内は、当期末における純資産総額に対する評価額の比率です。
 3. 単位数および評価額は、千以上の場合、単位未満を切り捨てております。ただし、単位未満の場合は小数で記載しております。
 4. 組入比率は小数点第2位を四捨五入しているため、合計と合わない場合があります。
 5. —印は組み入れがありません。
 6. 銘柄及び銘柄数は、新株等がある場合、別銘柄として記載しております。

UNIBAIL- RODAMCO SE (当期末組入比率：27.0%)

- ①不動産投資信託の目的及び基本的な性格
 2003年に制定されたSIIC制度の基準を満たし、フランスで設立されたクローズド・エンド型の法人であり、M&Aや最先端の不動産管理手法などを用いて株主価値の最大化を目的としています。
- ②不動産投資信託の特徴
 同社は、ユーロネクスト・パリとユーロネクスト・アムステルダムに上場している不動産投資会社です。本拠はフランスのパリにあり、フランスを中心に商業施設やオフィスなどの不動産を保有しています。
- ③1口当たりの資産運用報酬額等
 フランスの不動産運用会社 (REIT) の場合、投資信託の運用報酬に相当するものがないため「1口当たり資産運用報酬等の額」に関する情報の開示はできません。なお、UNIBAIL-RODAMCO SEの開示資料につきましては、同社ホームページ (ホームページアドレス：<http://www.unibail-rodamco.com>) で閲覧することが可能です。

THE BRITISH LAND COMPANY PLC (当期末組入比率：19.2%)

- ①不動産投資信託の目的及び基本的な性格
 英国会社法に基づき英国で設立されたクローズド・エンド型の法人であり、グループ全体として株主価値の最大化を目的としています。
- ②不動産投資信託の特徴
 同社は、ロンドン証券取引所に上場している不動産投資会社です。本拠はイギリスのロンドンにあり、イギリス全域の事務所、ショッピングセンター、工業・流通向け施設などに投資を行っています。
- ③1口当たりの資産運用報酬額等
 イギリスの不動産運用会社 (REIT) の場合、投資信託の運用報酬に相当するものがないため「1口当たり資産運用報酬等の額」に関する情報の開示はできません。なお、THE BRITISH LAND COMPANY PLC の開示資料につきましては、同社ホームページ (ホームページアドレス：<http://www.britishland.co.uk>) で閲覧することが可能です。

KLEPIERRE (当期末組入比率：13.5%)

- ①不動産投資信託の目的及び基本的な性格
 2003年に制定されたSIIC制度の基準を満たし、フランスで設立されたクローズド・エンド型の法人であり、最先端の不動産管理などを用いて株主価値の最大化を目的としています。
- ②不動産投資信託の特徴
 同社は、ユーロネクストのパリ証券取引所に上場している不動産投資会社です。本拠はフランスのパリにあり、パリ都市部のオフィスビルや、ヨーロッパ大陸各地でショッピングセンターを保有しています。
- ③1口当たりの資産運用報酬額等
 フランスの不動産運用会社 (REIT) の場合、投資信託の運用報酬に相当するものがないため「1口当たり資産運用報酬等の額」に関する情報の開示はできません。なお、KLEPIERRE の開示資料につきましては、同社ホームページ (ホームページアドレス：<http://www.klepierre.com>) で閲覧することが可能です。

以上、各社の年次報告書、ホームページ等より岡三アセットマネジメントが作成

※SIIC制度とはフランスのREIT制度の略称です。

◎投資信託財産の構成

当期末：平成26年9月16日現在

項目	前期末		当期末	
	評価額	比率	評価額	比率
投資証券	3,599,007 千円	94.9 %	3,776,857 千円	97.1 %
コール・ローン等、その他	191,873	5.1	112,816	2.9
投資信託財産総額	3,790,880	100.0	3,889,673	100.0

(注)1. 評価額の単位未満は切り捨てです。

2. 当期末における外貨建純資産(3,778,624千円)の投資信託財産総額(3,889,673千円)に対する比率は97.1%です。

3. 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1ユーロ＝138.73円、1英ポンド＝174.01円です。

◎資産、負債、元本および基準価額の状況

当期末：平成26年9月16日現在

項目	前期末	当期末
	金額(円)	金額(円)
(A) 資産	3,790,880,688	3,889,673,419
コール・ローン等	115,114,201	111,871,668
投資証券(評価額)	3,599,007,801	3,776,857,273
未収入金	74,257,986	—
未収配当金	2,500,617	944,387
未収利息	83	91
(B) 負債	74,315,752	—
未払金	74,315,752	—
(C) 純資産総額(A - B)	3,716,564,936	3,889,673,419
元本	4,326,862,208	3,540,308,710
次期繰越増益金	△ 610,297,272	349,364,709
(D) 受益権総口数	4,326,862,208口	3,540,308,710口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,590円	10,987円

(注)1. 当ファンドは監査対象ではありません。

2. 計算期間末における1口当たり純資産額は1.0987円です。

3. 当ファンドの期首元本額は4,326,862,208円、期中追加設定元本額は1,140,808,045円、期中一部解約元本額は1,927,361,543円です。

4. 当ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、グローバル・リート・セレクション731,102,074円、DCグローバル・リート・セレクション13,475,730円、ワールド・リート・セレクション(欧州)2,753,890,997円、JIT・グローバルリートファンド(SMA専用)9,791,707円、世界3資産分散ファンド25,341,900円、世界9資産分散ファンド(投資比率変動型)5,555,401円、欧州リート・オープン976,282円、世界リート・オープン174,619円です。

◎損益の状況

当期：自平成25年9月18日 至 平成26年9月16日

項目	前期	当期
	金額(円)	金額(円)
(A) 配当等収益	379,364,046	278,572,105
受取配当金	379,292,042	278,531,041
受取利息	72,004	41,064
(B) 有価証券売買損益	742,534,741	736,694,496
売買益	1,094,123,770	830,566,376
売買損	△ 351,589,029	△ 93,871,880
(C) 信託報酬等	△ 4,172,509	△ 3,948,118
(D) 当期増益金	1,117,726,278	1,011,318,483
(A + B + C)		
(E) 前期繰越増益金	△ 1,768,062,739	△ 610,297,272
(F) 追加信託差増益金	△ 476,490,798	34,185,955
(G) 解約差増益金	516,529,987	△ 85,842,457
(H) 計(D + E + F + G)	△ 610,297,272	349,364,709
次期繰越増益金(H)	△ 610,297,272	349,364,709

(注) 損益の状況の中で、(B)有価証券売買損益は期末の評価替えによるものを含みます。(C)信託報酬等の金額は保管費用等です。なお、当ファンドには信託報酬はありません。(F)追加信託差増益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。(G)解約差増益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

〈約款変更のお知らせ〉

当ファンドにおける外貨建資産の運用の指図(外国為替予約取引の指図を除きます。)に関する権限を委託しているドイチェ・オルタナティブ・アセット・マネジメント(イギリス)リミテッドの所在地変更に伴い、約款条文中の運用の権限委託に所要の変更を行いました。(実施日：平成26年6月20日)